

監査報告書

令和元年5月7日

公益財団法人 日立金属・材料科学財団

理事長 後藤 良 殿

公益財団法人 日立金属・材料科学財団

監事 藤野 譲

監事 中島伸之

私たち監事は、公益財団法人 日立金属・材料科学財団の平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。
その方法および結果につき、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法およびその内容

私たち監事は、理事会およびその他重要な会議に出席し、理事からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務および財産の状況を調査いたしました。以上のことにつき、当該事業年度に係る事業報告およびその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表および正味財産増減計算書)およびその附属明細書ならびに財産目録について検討いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告およびその附属明細は、法令および定款にしたがい、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類およびその附属明細書ならびに財産目録の監査結果

計算書類およびその附属明細書ならびに財産目録は、法人の財産および損益の状況をすべて重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上